

＜患者様へのお知らせとお願ひ＞

(Ver.1.0 令和7年12月20日作成)

当院では、外来化学療法を受けておられる患者さんのQOL向上を目的とした様々な取り組みを実施しています。今回、下記課題の研究を実施しますので、対象となる患者様のご協力をお願い申し上げます。

- ◆ 研究課題名：外来化学療法室における電話相談の実態に関する後ろ向き観察研究
—電子カルテ経過記録を用いた検討—（課題番号：2025018）
- ◆ 研究期間 2025年12月～2026年7月
- ◆ 目的：外来化学療法室における患者さんからの電話相談の実例を、電子カルテの経過記録から後ろ向きに抽出し、相談内容・対応内容・その後の経過の実態を明らかにすることが目的です。
- ◆ 対象：2023年4月1日から2025年3月31日の間に外来化学療法を受けた患者さん
- ◆ 方法：患者さんからの電話相談の内容、化学療法室からの対応とその後の経過につき、電子カルテの経過記録からデータを抽出し、解析する。診療記録にある情報のみで、新たに追加取得する情報はない。
- ◆ 情報を共有する範囲：医仁会武田総合病院のみでの実施します
- ◆ 倫理委員会の承認について：
2025年12月27日
- ◆ 予想される研究の効果と副作用：観察研究のため有害事象や副作用はありません。本研究による成果は、患者さんへの直接的な利益はありませんが、今後、外来にて化学療法を受ける患者さんのQOLの向上に役立つ事が期待されます。
- ◆ 人権、プライバシーの保護：患者さんの人権および個人情報は完全にまもられます。
- ◆ 患者様への費用負担について：観察研究のため、患者の費用の追加負担はありません
- ◆ 学術発表の予定：
2026年7月に開催される日本病院学会で発表予定ですが、個人を特定できる情報は完全に保護され公表されることはありません。
- ◆ 知的財産権の帰属：当武田総合病院に帰属し、患者さんにはありません。
- ◆ 収集した情報の将来の二次利用の有無：二次利用する場合は、改めて倫理委員会の承認を得て実施します。
- ◆ 研究参加の辞退・同意撤回について：参加を辞退あるいは、途中で同意を撤回することは患者さんの自由で、それにより治療上の不利益を生じることは一切ありません。
- ◆ 研究実施の資金・利益相反：ありません。
- ◆ 研究組織
研究責任者 外来化学療法室 看護師・主任 種ヶ嶋 由起

尚、この研究への参加を希望されない場合やご質問がある場合は、下記担当者までご連絡ください。

問い合わせ先

研究責任者 種ヶ嶋 由起

医仁会武田総合病院 外来化学療法室 看護師・主任